

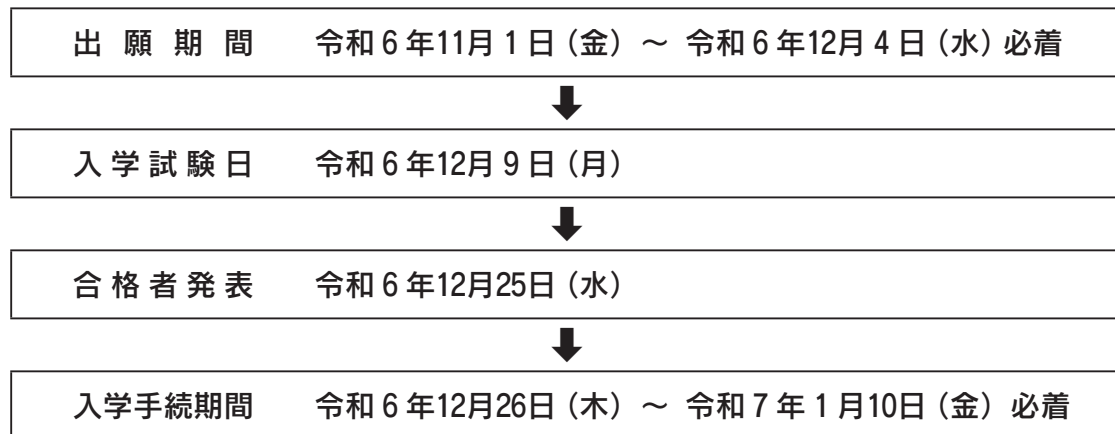
令和7年度

徳島大学大学院医歯薬学研究部
看護師特定行為研修
(在宅・慢性期領域)

募 集 要 項

国立大学法人徳島大学大学院医歯薬学研究部
保健学域保健科学部門

研修生募集日程の概要



目次

I. 特定行為研修の概要	1
1. 看護師特定行為研修の基本理念	1
2. 特定行為研修の目的	1
3. 特定行為研修の目標	1
4. 特定行為研修の概要	1
5. 本部門の特定行為研修の特色	1
6. 受講対象者	1
7. 開講する特定行為区分と募集人員	2
8. 研修期間	2
9. 研修内容等	2
10. 既修得科目の履修免除	3
11. 修了要件	3
II. 応募方法	
1. 出願手続き	4
2. 受講審査料の納付	5
3. 受講志願上の注意	5
4. 選考方法	6
5. 合格者発表	6
6. 受講手続き等	6
7. 個人情報の取り扱いについて	7

I. 特定行為研修の概要

1. 看護師特定行為研修の基本理念

看護師特定行為研修（以下、「特定行為研修」という。）は、チーム医療のキーパーソンである看護師が、患者及び国民並びに医師その他の医療・保健・福祉の関係者から期待される役割を十分に担うため、医療安全に配慮し、多様な臨床の場において高度な臨床実践能力を発揮できるよう、自己研鑽を継続する基盤を構築するものである。

2. 特定行為研修の目的

疾病構造や医療提供体制の変化を踏まえ、地域ケアをはじめとする多様な臨床の場において、安全で安心な医療・看護を提供できるよう、高度実践的看護臨床教育を通して地域医療の質向上に貢献できる人材を育成することを目的とする。

3. 特定行為研修の目標

多様な臨床の場において、高い臨床推論力と病態判断力に基づき、熟練した看護技術及び知識を用いて水準の高い看護を実践できる能力、さらに多職種と協働しチーム医療のキーパーソンとしての役割を果たせる能力を養う。

4. 特定行為研修の概要

国立大学法人徳島大学大学院医歯薬学研究部保健学域保健科学部門は、地域医療の質向上のために特定行為研修を実施し、特定行為研修を修了した看護師を養成することで地域へ貢献する。

5. 本部門の特定行為研修の特色

講義はe-ラーニングを主体としているため、受講者がライフスタイル・進度に合わせて繰り返し受講できる。また、面接授業においては、医歯薬学研究部の特徴を活かして医学・看護学の教員や各学会認定の指導医・専門医資格を有する医師、特定行為研修を修了した看護師や認定看護師による講義・演習を行う。加えて、感染制御部をはじめ高度医療を担う徳島大学病院や地域の医療機関と連携・協力を得ながら学習を進める。

6. 受講対象者

受講者の要件は、下記のとおりです。

- (1) 日本国における看護師免許を有していること。
- (2) 受講開始時点において、看護師免許取得後通算5年以上の実務経験を有している者。
- (3) 所属施設において特定行為の研修の協力が得られ、所属施設長の推薦があること。
- (4) 特定行為を通じて、医療の充実・発展と地域社会への貢献に寄与する意欲があること。

7. 開講する特定行為区分と募集人員

在宅・慢性期領域パッケージ研修として以下の特定行為について開講します。

	特定行為区分	特定行為	募集定員
1	呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連	気管カニューレの交換	6名
2	ろう孔管理関連	胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換	
3	創傷管理関連	褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去	
4	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	脱水症状に対する輸液による補正	

8. 研修期間

研修期間：令和7年4月～令和8年3月

※ただし、やむをえない事由により認められた場合、在籍期間は最長2年間とします。

9. 研修内容等

共通科目を受講し、修了試験（筆記試験）に合格後、区分別科目を履修します。

1) 共通科目

共通科目の講義・演習・実習はeラーニングと集合教育で実施します。

科目	時間数	教育方法
臨床病態生理学	31	講義
		演習
臨床推論	47.5	講義
		演習
		実習
フィジカルアセスメント	48	講義
		演習
		実習
臨床薬理学	48.5	講義
		演習
疾病・臨床病態概論	43.5	講義
		演習
医療安全学／特定行為実践	50	講義
		演習
		実習
合計	268.5	

※評価・修了試験は時間数に含まれません。

2) 区分別科目

区分別科目名	特定行為名	時間数	教育方法
呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連	気管カニューレの交換	8	講義 実習
ろう孔管理関連	胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換	16	講義 実習
創傷管理関連	褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去	26	講義 実習
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	脱水症状に対する輸液による補正	11	講義 演習 実習
合計		61	

※評価・修了試験は上記時間に含まれています。

※区分別科目については上記の時間数とは別に、1 特定行為あたり 5 例以上の実習が必要です。

※当研修は、在宅・慢性期パッケージ（4 区分科目）研修を基本として設定しています。なお、パッケージ研修に含まれる特定行為で履修免除を希望する場合は、あらかじめお問合せください。

10. 既修得科目の履修免除

本部門が教育上有益と認めるときは、既に修得した科目について、受講を免除することができます。

科目の履修免除を希望する者は、志願書類提出前に本部門に確認の上、所定の手続きをとってください。

11. 修了要件

本研修を修了するためには、次の条件を満たす必要があります。

- (1) 共通科目を全て履修し、筆記試験及び観察評価に合格していること。
- (2) 共通科目修了後、選択した特定行為区分別科目を履修していること。
- (3) 特定行為区分別科目実習中に、当該区分別行為に係る事例を 5 例以上経験し、研修責任者の修了評価を得ていること。
- (4) 特定行為区分別科目においては、筆記試験、実習中の観察評価、実技試験等に合格していること。

※なお、本研修修了者には、保健師助産師看護師法第 37 条の 2 第 2 項 第 1 号に規定する特定行為及び同項第 4 号に規定する特定行為研修に関する省令に基づき修了証を交付し、研修修了者の名簿を厚生労働省に提出します。

II. 応募方法

1. 出願手続き

徳島大学大学院医歯薬学研究部看護リカレント教育センターホームページから必要書類をダウンロードしてください。

URL : <https://www.tokushima-u.ac.jp/recurrent/>

◇出願期間

令和6年11月1日(金)～令和6年12月4日(水)(17時必着)

◇出願提出書類

- (1) 看護師特定行為研修志願書 (様式 1)
- (2) 履歴書 (様式 2)
- (3) 志願理由書 (様式 3)
- (4) 推薦書 (様式 4)
- (5) 特定行為研修自施設情報(在宅・慢性期領域) (様式 5)
- (6) 既修得科目履修免除申請書(履修免除を申請する場合のみ) (様式 6)
- (7) 修了書(写)及び履修した科目のシラバス(写)。(履修免除を申請する場合のみ)
- (8) 看護師免許証(写) ※A4サイズにコピーして提出してください。
- (9) 受験票/写真票(縦4cm×横3cmの写真を各1枚貼付してください。
※カラー, 正面向き, 無帽, 上半身, 無背景で出願前3か月以内に撮影したもの)
- (10) 受験票返送封筒(長形3号封筒に受験票返送先の郵便番号, 住所, 氏名を明記し, 基本送料110円+簡易書留料金350円分の切手を貼ってください。)
- (11) 選考結果通知用封筒(長形3号封筒に選考結果返送先の郵便番号, 住所, 氏名を明記し, 提出してください。(切手は不要です))

◇出願先

〒770-8503

徳島県徳島市蔵本町3丁目18-15

徳島大学大学院医歯薬学研究部保健学域保健科学部門

看護リカレント教育センター内特定行為研修担当

※必ず封筒の表に「特定行為研修受講志願書在中」と明記のうえ、「簡易書留」で郵送してください。

◇受験票の送付

出願を受理した志願者には受験票を送付します。令和6年12月5日(木)までに到着しない場合は、巻末の「お問い合わせ先」まで電話でお問合せください。

2. 受講審査料の納付

以下の①または②のいずれかの方法で受講審査料 11,000 円を本人名義で振り込んでください（インターネットは絶対に使用しないでください）。なお、振込手数料は本人負担でお願いします。

- ① 最寄りの銀行等に備え付けの「振込依頼書」を使用して振り込む。
- ② ATM（現金自動預払機）を利用して振り込む（**※必ず、本人名義で振込のこと**）。

①、②いずれの場合も、振り込み時に発行される「払込金受取書（①の場合）」又は「ご利用明細票（②の場合）」のコピーを、看護師特定行為研修志願書（様式1）の裏面に必ず貼り付けて提出してください。

受講志願書類は**12月4日（水）17時必着**であることを考慮し、余裕を持って振り込んでください。

振込先
銀行名：阿波銀行
支店：本店営業部
種別：普通預金
口座番号：1282591
口座名義：コクリツダイガクホウジントクシマダイガクチョウ カワムラヤスヒコ
国立大学法人徳島大学長 河村保彦

- ※振込みの際の「ご依頼人」は、必ず志願者本人の氏名をご記入ください。
- ※振込手数料は、ご負担願います。
- ※銀行等の利用明細書をもって領収書といたします。

3. 受講志願上の注意

- (1) 改姓により証明書等の氏名が現在と異なる場合は、改姓したことを証明できる書類（戸籍抄本など）を添付してください。
- (2) 志願書類等に不備がある場合は、受理できないことがあるので十分注意してください。
- (3) 志願書類等の受理後は、どのような事情があっても記載事項の変更は認められません。
- (4) 提出された出願書類は、返還しません。
- (5) 志願書類等の受理後は、次の場合を除き、いかなる理由があっても振込済みの受講審査料は返還しません。
 - ① 受講審査料を振り込んだが、志願しなかった（志願書類等を提出しなかった又は志願書類等が受理されなかった）場合
 - ② 受講審査料を誤って二重に振り込んだ場合

なお、受講審査料の返還方法については、本学大学院医歯薬学研究部保健学域保健科学部門看護リカレント教育センター内看護師特定行為研修担当に問い合わせてください。

4. 選考方法

(1) 選考日 **令和6年12月9日(月)**

(2) 選考方法

志願書類の内容、筆記試験及び面接試験の成績を総合して判定します。

試験内容	科目・時間等	
筆記試験	小論文(60分)	11時00分～12時00分
面接試験	個人面接(15分程度)	13時00分～

※面接の順番は試験当日にお知らせします。

(3) 受験上の注意

- ① 試験当日は、試験開始30分前までに来校してください。
- ② 昼食を持参し、休憩時間中に待機室内で適宜、食事をしてください。
- ③ 試験当日、自家用車で来た場合には、構内の駐車場(巻末の試験場案内図を参照)に駐車できます。ただし、駐車料金は出願希望者本人にご負担願います。

(4) 試験場

徳島大学蔵本キャンパス 医歯薬学共創プラザ

5. 合格者発表

合格者の受験番号を、**令和6年12月25日(水)11時**に本センターホームページで発表します(1週間程度掲載します)。また合否の通知を同日付けで本人宛に郵送します。

なお電話、FAX、メールのお問合せには対応しません。

6. 受講手続き等

(1) 受講手続き期間・方法

令和6年12月26日(木)～令和7年1月10日(金) 最終日17時必着

合格者には合格通知書とともに受講のための必要な書類等を送付します。受講手続きに関するすべての事項は、必ず本人の責任で確認して手続きをしてください。なお、受講手続きは、郵送又は持参によるものとし、受講手続き期間内に所定の手続きを完了しなかった者は、受講を辞退したものとして取り扱います。

(2) 受講手続き時に要する経費(以下、全て税込み額)

- ① 受講支度金：11,000円
- ② 受講料：受講料は以下のとおりです。

科目名	金額
共通科目	424,600円
区分別科目 呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連 ろう孔管理関連 創傷管理関連 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	パッケージ研修(4科目)の場合 220,000円 ※履修免除を受けた科目以外を受講の場合、 1科目あたり66,000円

③ 実習料

特定行為研修の実習料
(自施設で実習する場合) 55,000 円 / 1 特定行為あたり
(自施設で実習できない場合) 77,000 円 / 1 特定行為あたり

※受講者の所属施設を自施設として実習を行うことを前提としていますが、特定行為研修の実習が自施設で実施できるかわからないなどの理由で、期日までに実習料納付が困難な場合は事前にご相談ください。

(3) 受講支度金, 受講料及び実習料振込先

振込先 銀行名：阿波銀行 支店：本店営業部 種別：普通預金 口座番号：1282591 口座名義：コクリツダイガクホウジントクシマダイガクチョウ カワムラヤスヒコ 国立大学法人徳島大学長 河村保彦

※振込みの際の「ご依頼人」は、必ず合格者本人の氏名をご記入ください。

※振込手数料は、ご負担願います。

※銀行等の利用明細書をもって領収書といたします。

(4) 特定行為研修の実習の要件

- ① 特定行為研修の実習は、受講者の自施設で行うことが前提ですが、困難な場合は出願前にご相談ください。一特定行為ごとに5症例以上の実習が必要となります。
※自施設とは、受講者の所属する施設及び同一法人や関連の施設であり、具体的には病院、診療所、介護老人保健施設、訪問看護ステーション等をいいます。
- ② 実習をするために、徳島大学大学院医歯薬学研究部の「実習協力施設」として、厚生労働省へ申請を行います。指導者、医療安全、緊急時の対応、患者への同意説明体制、該当症例数の確保等の要件を満たしている必要があります。
- ③ 指導者には必ず医師を含むこととし、その他の指導者も、医師、歯科医師、看護師、薬剤師など医療関係者である必要があります。医師（又は歯科医師）の指導者は「臨床研修指導（歯科）医」と同等の資格以上の経験を有する者とされています。
- ④ 既に履修した科目について、共通科目の各科目又は区分別科目の全部または一部の履修が免除となる場合があります。
- (5) 研修期間中において任意保険「公益社団法人日本看護協会 看護職賠償責任保険」等への加入を必須とします。
- (6) 受講にかかる教材費、宿泊費や交通費、その他学修に必要な費用は各自の負担になります。

7. 個人情報の取り扱いについて

徳島大学大学院医歯薬学研究部では「個人情報の保護に関する法律」及び「徳島大学個人情報の保護に関する規則」を遵守し、個人情報の適正な取り扱いに努めています。出願および受講手続にあたって提供いただいた個人情報（氏名、生年月日、住所等）は、選考試験の実施、合格発表、受講手続き、履修関係等の必要な業務において使用させていただき、それ以外の目的で利用はいたしません。

受験番号	※
------	---

注) ※印欄は記入しないでください。

令和 年 月 日

看護師特定行為研修志願書

徳島大学大学院医歯薬学研究部保健学域長 殿

私は、徳島大学大学院医歯薬学研究部保健学域保健科学部門看護師特定行為研修(在宅・慢性期領域)を受講したいので、ここに関係書類を添えて志願します。

現住所
(〒 —)

ふりがな
志願者氏名 (自署)

履 歴 書

受験番号 ※

注) ※印欄は記入しないでください。

令和 年 月 日現在

ふりがな 氏 名			男・女	写真貼付欄 カラー，正面向き， 無帽，上半身，無背 景で，出願前3か月 以内に撮影したもの を全面のり付けして 貼付してください。 縦4 cm×横3 cm *写真裏面に記名	
生年月日	昭和・平成	年	月		日生 (満 歳)
ふりがな 現住所	〒				メルアドレス TEL (自宅・携帯)
勤務先 所属機関	ふりがな 名 称				
	設置主体				
	施設長名				
	出願者の 職種・職位				
	所在地	〒	TEL		
免許取得 年月日	保健師	年	月	日 免許証番号 号	
	助産師	年	月	日 免許証番号 号	
	看護師	年	月	日 免許証番号 号	
学 歴	高等学校卒業以上について記載してください。※西暦で記入				
	年	月			
	年	月			
	年	月			
	年	月			
	年	月			

職歴	看護師免許取得以降，部署名，職位を含めて記載してください。※西暦で記入
	年 月 ～ 年 月
	年 月 ～ 年 月
	年 月 ～ 年 月
	年 月 ～ 年 月
	年 月 ～ 年 月
資格	
賞罰	
研修受講歴 (5日以上)	
学会及び社会における活動 (所属学会)	

- 注1) 勤務先所属機関の名称及び設置主体については，正式名称（独立行政法人〇〇〇機構，〇〇県，医療法人〇〇会等）を記入してください。
- 注2) 資格欄には，保健師，助産師，看護師以外の医療系の資格（専門看護師，認定看護師），社会福祉士等について，記入してください。
- 注3) 学歴および職歴欄に書ききれないときは，別紙に記入して添付してください。

受験番号	※
------	---

注) ※印欄は記入しないでください。

志 願 理 由 書

氏 名 _____

注1) パソコン等により作成し印字したものを貼付しても構いませんが、折り畳んだり、用紙の枠をはみ出して貼付しないでください。

注2) 本様式に準じたものをパソコン等で作成し印刷したものを提出しても構いません。

受験番号	※
------	---

注) ※印欄は記入しないでください。

推 薦 書

令和 年 月 日

徳島大学大学院医歯薬学研究部保健学域長 殿

施設等の名称

施設長名 _____

徳島大学大学院医歯薬学研究部保健学域保健科学部門看護師特定行為研修の受講者として、次の者を推薦します。

記

受講志願者名 _____

推薦理由

注1) パソコン等により作成し印字したものを貼付しても構いませんが、折り畳んだり、用紙をはみ出して貼付しないでください。

注2) 本様式に準じたものをパソコン等で作成し印刷したものを提出しても構いません。

受験番号 ※

注) ※印欄は、記入しないでください。

特定行為研修自施設情報（在宅・慢性期領域）

氏名 _____

該当する箇所を記入してください。

実習予定施設の正式名称 _____

区分別科目名	特定行為名	対象となる事例が平均で6ヶ月あたり5例以上ある	該当するものに☑する。		
			① 自施設に特定行為の 臨地実習を行える 医師の指導者がいる	② 自施設に特定行為の 区分の臨地実習 が行える看護職の 指導者がいる	③ 自施設に特定行為 修了者がいる
呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連	気管カニューレの交換	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ろう孔管理関連	胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
創傷管理関連	褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	脱水症状に対する輸血による補正	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

 自施設実習が困難である。

その理由

受験番号 ※

注) ※印欄は記入しないでください。

令和 年 月 日

既修得科目履修免除申請書

徳島大学大学院医歯薬学研究部保健学域長 殿

ふりがな
申請者氏名 (自署) _____

私は、看護師特定行為研修において、以下の科目を既に受講修了しているため、修了証及び履修した科目のシラバスを添えて既修得科目の履修免除を申請します。

記

履修免除を申請する既修得科目 (該当する科目の「履修免除申請」欄に○を記入してください。)

科目名		履修免除申請
共通科目		
平成22年度及び23年度特定看護師(仮称)養成調査試行事業における研修		
平成24年度看護師特定能力養成調査試行事業における研修の病態生理学、フィジカルアセスメント、臨床薬理学		
特定行為区分 (在宅・慢性期領域)	特定行為名	履修免除申請
呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連	気管カニューレの交換	
ろう孔管理関連	胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換	
創傷管理関連	褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去	
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	脱水症状に対する輸液による補正	

令和7年度
徳島大学大学院医歯薬学研究部保健学域保健科学部門
看護師特定行為研修（在宅・慢性期領域）

受験票		受験番号	※
ふりがな			写真貼付欄 カラー、正面向き、 無帽、上半身、無背 景で、出願前3か月 以内に撮影したもの を全面のり付けして 貼付してください。 縦4cm×横3cm *写真裏面に記名
氏名			
【試験日程】 令和6年12月9日（月） 11時00分～12時00分 筆記試験 13時00分～ 面接			
【試験場】 徳島大学医歯薬学共創プラザ			

注) ※印欄は記入しないでください。

----- 切り離さないでください -----

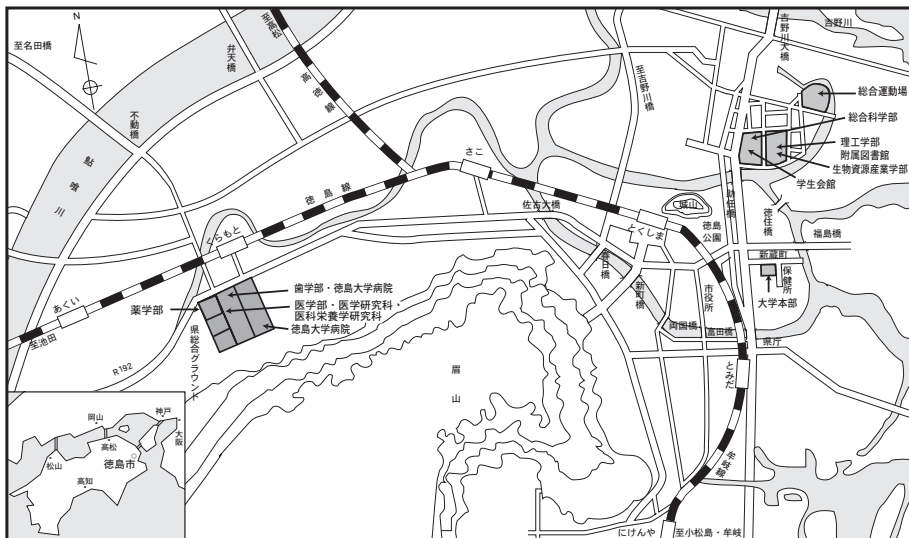
令和7年度
徳島大学大学院医歯薬学研究部保健学域保健科学部門
看護師特定行為研修（在宅・慢性期領域）

写真票		受験番号	※
ふりがな			写真貼付欄 受験票と同一の写真 を全面のり付けして 貼付してください。 縦4cm×横3cm *写真裏面に記名
氏名			
所属施設名			
所在地 (都道府県名のみ)			

注) ※印欄は記入しないでください。

*写真は合格した際に身分証明書として使用します。

【徳島大学位置図】



交通アクセス

◎航空機

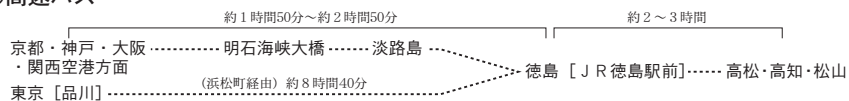


交通アクセス
 — 航空機
 — 鉄道
 ~ 船舶
 - - - バス

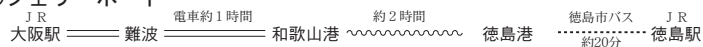
◎鉄道



◎高速バス



◎フェリーポート

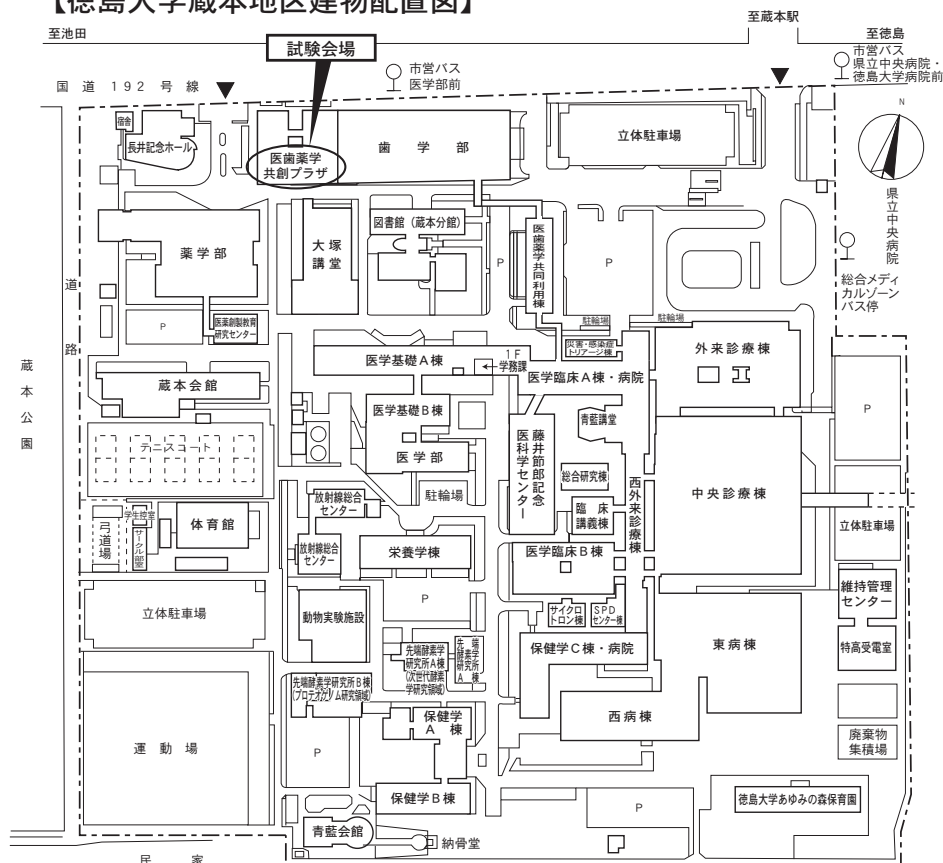


徳島市営バス乗場案内 (JR徳島駅から試験場へ)

のりば	行先	備考
1	中央循環線 (右回り) 上船喰	「県立中央病院・徳島大学病院前」下車 徒歩 3分 又は「総合メディカルゾーン」下車 徒歩 2分
	名東, 地藏院, 天の原西 (延命)	「医学部前」下車 徒歩 2分

徳島駅から医学部まで・・・約4km

【徳島大学蔵本地区建物配置図】



お問い合わせ先

〒770-8503 徳島県徳島市蔵本町3丁目18-15
徳島大学大学院医歯薬学研究部保健学域保健科学部門
看護リカレント教育センター内 特定行為研修担当
電話:088-633-9030

E-mail:kango-recurrent@tokushima-u.ac.jp

U R L:<https://www.tokushima-u.ac.jp/recurrent/>